

～ 水中をリアルタイムに調査 ～

運転資格：－  
設営人員：3人  
設置時間：約30分

す い ち ゅ う た ん さ そ う ち

# 水中探査装置



## ■目的

- ・ 水中構造物の現状を把握し、損傷等がないか調査するための装置です。

## ■特長

- ・ 遠隔操作（有線）により、最大140mまで潜水することができます。
- ・ 陸上のモニターで水中の映像を確認・録画することができます。
- ・ ロボットアームで小型の対象物を回収できます。

水中映像①



水門が動作不良であったため、調査したところ、水門に流木が挟まっていることを確認

水中映像②



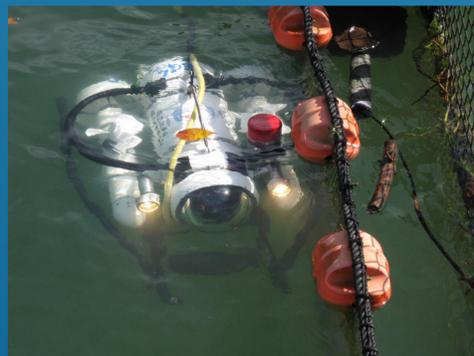
スクリーンに流木や落ち葉が堆積していることを確認



操作状況

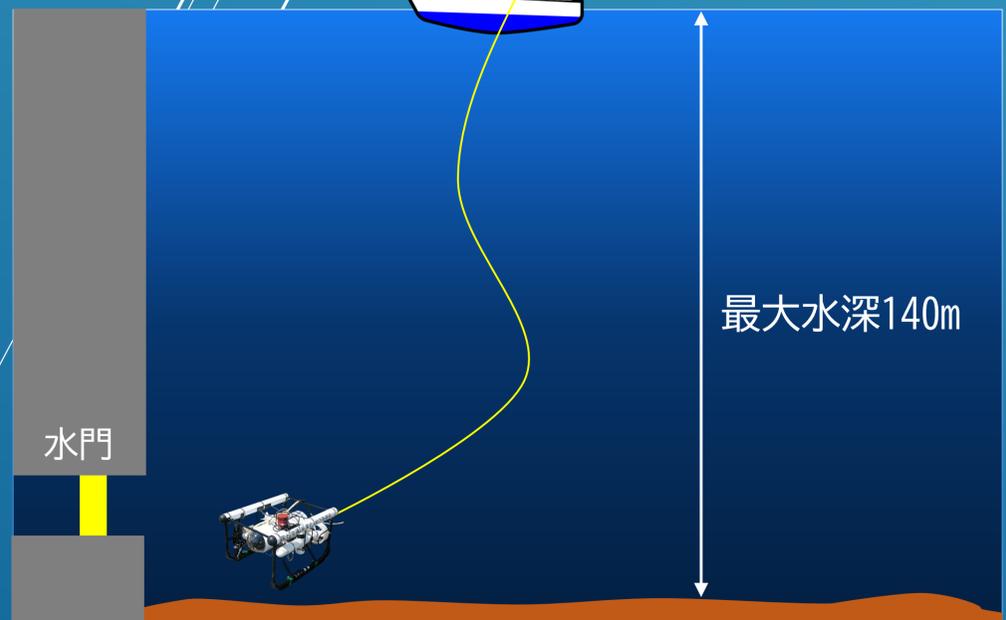


ロボットアーム (マニピレータ) で 掴むことができます。



潜水状況

調査イメージ



国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

■機械寸法:全長840mm×全幅615mm×全高505mm ■装置本体重量:33kg ■使用条件:最大水深140m 波高1.5m以下 流速0.45m/s以下 濁度10ppm  
 ■推進機:250W (水平2基・垂直2基) ■速度 (静水時):前進2.8ノット ■ビデオカメラ画素数:38万画素 ■水中ランプ:ハロゲンランプ150W×2灯